MOOC課題作成用ツールについて

MOOCではさまざまな種類の課題が用いられます。目的に合わせて、課題作成を補助するさまざまなツールが利用可能です。次ページより、具体的な課題作成の事例をご紹介します。各課題の右側の数字はご紹介するページ数を表しています。

一般的な課題

- Multiple Choice (p.2)
- Checkboxes (p.3)
- Dropdown
- Numerical Input (p.4)
- Text Input
- Problem with Adaptive Hint

発展的な課題

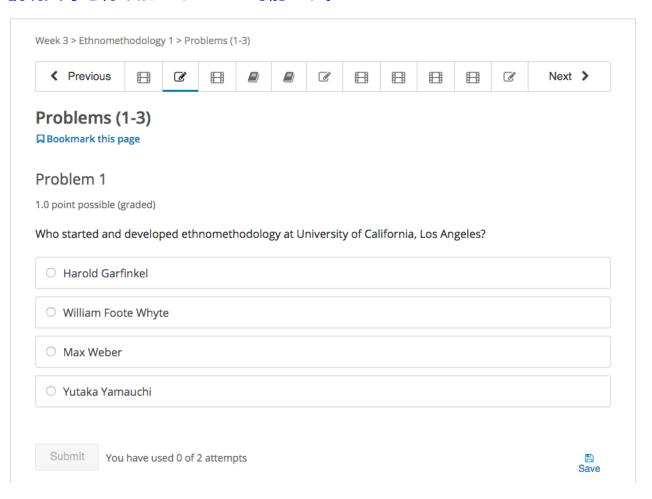
- Custom Javascript Display and Grading
- Write-Your-Own-Grader Problem
- Circuit Schematic Builder Problem
- Drag and Drop Problem (p.5)
- Image Mapped Input
- Math Expression Input
- Problem Written in LaTeX
- Molecular Editor (p.6)
- Peer Assessment (p.7)
- Problem with Adaptive Hint

(参考: http://edx.readthedocs.io/projects/edx-partner-course-staff/en/latest/exercises tools/index.html)

一般的な課題①:Multiple Choice

Multiple Choice:

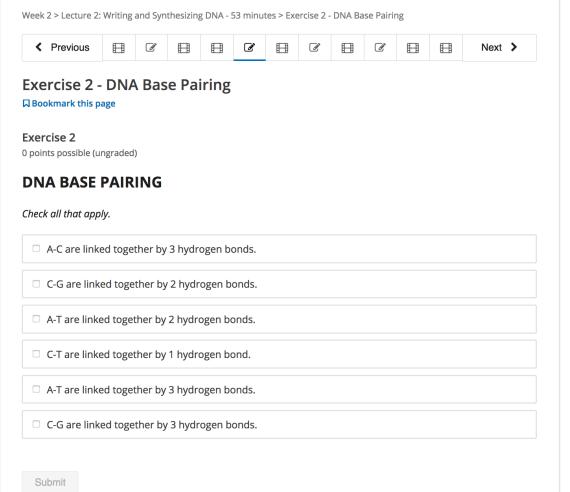
複数の選択肢から解答として正しいものを1つ選ぶ課題です。問題文、選択肢に加え、適宜、ヒントや説明文等を付け加えることが可能です。



一般的な課題②: Checkboxes

Checkboxes:

複数の選択肢から解答として正しい(当てはまる)ものを1つもしくは複数選ぶ課題です。 1つのみを選ぶMultiple Choiceと異なり、当てはまるものをすべてチェックする問題に使 用します。選択された選択肢は、左端の四角にチェックマーク (☑) が入ります。

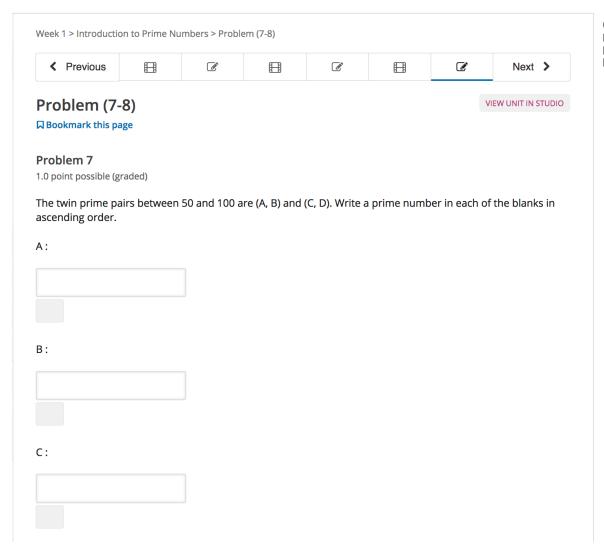


(イメージは KyotoUx 001x: Chemistry of Life より)

一般的な課題③: Numerical Input

Numerical Input:

数値や比較的単純な数式を直接入力して回答する課題です。下の事例では、素数を入力するようになっています。

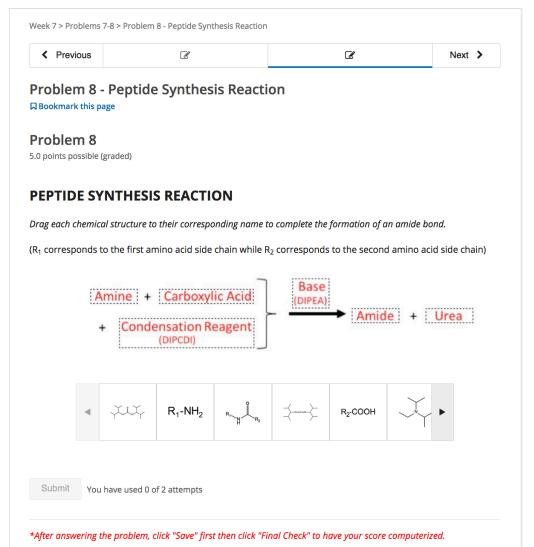


(イメージは KyotoUx 004x: Fun with Prime Numbers: Mysterious World of Mathematics より)

発展的な課題①: Drag and Drop Problem

Drag and Drop problem:

テキストや画像をドラッグして正しい位置に配置する課題です。

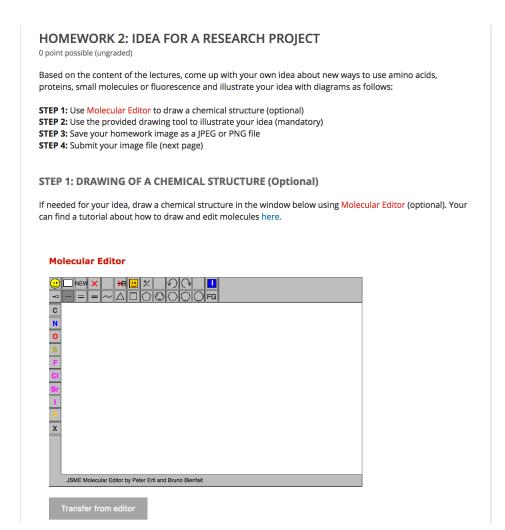


(イメージは KyotoUx 001x: Chemistry of Life より)

発展的な課題②: Molecular Editor

Molecular Editor:

化学式を描くことができるツールです。化学的に存在しない、もしくは不安定な構造 を描画することもできますが、化学的に不可能な構造を回答として提出しようとする と、注意(警告)が入ります。

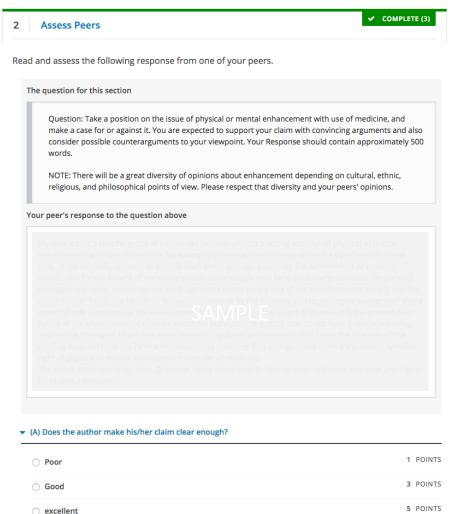


(イメージは KyotoUx 001x: Chemistry of Life より)

発展的な課題③:Peer Assessment

Peer Assessment:

記述による回答の提出後、匿名化された他の学習者の回答の評価が課せられる課題です。 ピアアセスメントのステップ(下図参照)では、与えられたルーブリックによる評価だ けでなく、コメント等を残すことも可能です。



(イメージは KyotoUx 006x: Ethics in Life Sciences and Healthcare: Exploring Bioethics through Manga (2016, 1st Round) より)